



茅野市インターネット動画サイト「ビーナネット Chino」では茅野市の生活や文化・魅力を動画配信しています。
 フォトニュースの出来事も一部配信中です。



↓河村洋さん わたしのChino Only「縄文Qテクノハイランドちの」



↓五味謙二さん わたしのChino Only「私の血、創作の骨」



**新たに2名の方に委嘱
茅野市縄文ふるさと大使委嘱式**

12月6日、茅野市の魅力を広く発信する役目を担っていただく「茅野市縄文ふるさと大使」に、公立諏訪東京理科大学前学長の河村洋さんと陶芸家の五味謙二さんを委嘱しました。現在活動中の大使は2名を合わせて16名となりました。

河村さんは「人脈や講演などを通じて外に向けて茅野市をPRし、何らかの形でまちづくりの力になれば」と、五味さんは「高校卒業まで茅野市で過ごしました。縄文は陶芸家として強烈な背骨になっている」とそれぞれ語りました。



**茅野の未来を語り合う
愛してるぜ茅野ミーティング2019**

12月1日、茅野市民館マルチホールを会場に「愛してるぜ茅野ミーティング2019(第12回茅野市子ども会議)」を開催しました。ほくらの未来プロジェクトが企画。午前部は、同プロジェクトの活動報告を行った後に、大人と子どもによる話し合いをし、活発な意見交換が行われました。また午後には、東海大諏訪高校有志のダンス披露、茅野高校演劇部の舞台発表がありました。意見交換は茅野市の顔となる駅前の発展のために何ができるのかをテーマに、茅野市の未来について本音で子どもと大人が語り合いました。



**結婚50年を祝福
金婚祝品贈呈式**

11月23日、結婚50年を迎えた市民を祝福する「金婚祝品贈呈式」を開催しました。今年度の対象者は、1969年4月1日～70年3月31日に結婚した方で申込のあった98組が対象。式には14組の夫婦が参加しました。参加者には市長から祝い状と祝い品を贈呈。記念撮影や茶話会も行いました。今年度対象となった69年度はアポロ11号が月面着陸した年でもありました。



フォトニュース



**子どもたちの研究や工夫の成果
研究・創意工夫展表彰式**

11月23日、第31回研究・創意工夫展の入賞者表彰式を八ヶ岳総合博物館で行いました。研究、工作、絵画の3部門に寄せられた小学生の作品の中から入賞した16人をたたえ賞状を贈りました。寄せられた作品は、研究が58点、工作が124点、絵画が53点。各部門ごと市長賞、教育長賞、博物館館長賞、審査員特別賞を選出しました。自宅や公園など複数の水道水の塩素濃度を調べた研究作品や、切り絵で作られた花の絵画作品など様々な作品が寄せられ、12月1日まで同博物館にて展示されていました。



**食から健康になろう
食育イベント**

11月24日、「第10回食育イベント」をマリオオーラル会館を会場に開催しました。大勢の家族連れが来場し、実際に試食をしたりしながら健康的な食生活について学んでいました。

会場では、食育や食品ロスに関する展示、適塩料理の試食、血管年齢測定、地元農産物の物販コーナーなど様々な催しを展開しました。

食育講演会も行い、松本山雅FCユースアカデミーフィジカルコーチの芝田貴臣さんが「メタボ解消の秘訣」をテーマに講演しました。実際に来場者の方も体を動かしたりしながら、ダイエットのコツを学んでいました。

